

地域移行・地域生活支援部会 会議録

文責：齋藤（障害福祉課・障がい者総合サポートセンター一部修正）

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 第1回地域移行・地域生活支援部会			
(2) 開催日時	平成28年5月12日（木） 10:00～12:00			
(3) 開催場所	大田区役所本庁舎 905会議室			
(4) 出席した委員、事務局	委員（部会長：青山委員）			
	志村 陽子	青山 明子	白井 絵里子	鶴田 雅英
	福田 功志	岡本 洋	齋藤 信子	林 達彦
	山田 悠平	伊藤 朋春	田中 庸介	岡田 あい子
	井岡 幸子	山田 紗梨	藤牧 裕佳子	川島 浩子
	区職員：金子係長（健康医療政策課）			
区事務局：酒井課長、井村係長、岩下、都築（障害福祉課） 江波戸係長、星、齋藤（障がい者総合サポートセンター）				
(5) 内容・要旨	<p>1 部会長の選任の確認 青山委員が部会長で確認。</p> <p>2 自己紹介 参加委員・事務局が一人ずつ自己紹介。</p> <p>3 司会・書記の確認 司会：青山委員（次回以降は作業部会メンバーで持ち回り） 書記：齋藤委員</p> <p>4 連絡・報告事項</p> <p>(1) 平成28年度第1回本会について</p> <p>①出席者等の報告について</p> <p>②平成28年度の協議会の構成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本会は年3回（4月、10月、3月） ・本会では傍聴もできる。 ・昨年度の部会で確認された「戻る仕組みと支える仕組み」というキーワードに合わせて今年度より「地域移行部会」から改め「地域移行・地域生活支援部会」とした。 <p>③平成28年度の区担当者・連絡先一覧について</p> <p>④平成28年度全体スケジュール（案）について ⇒原則として 毎月第二木曜日 10時から12時</p> <p>5 議題</p> <p>(1) 事務局担当（作業部会メンバー）の選出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部会前の下準備として、より円滑に部会が進行するように事前協議をする場。おおむね部会の1～2週間前の2時間程度で開催。 <p style="padding-left: 20px;">＜作業部会メンバー＞</p> <p style="padding-left: 20px;">青山部会長・鶴田委員・山田委員・田中委員・山根委員 齋藤委員・伊藤委員（調整中）</p> <p>(2) 編集委員選出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立支援協議会だより（自立支援協議会のことを区民に知らせるためのもの）の発行。 ・各部会より選出。メール等のやりとり、編集作業を担う。 			

→岡本委員に決定

(3) 運営会議委員選出

- ・全体討議会の前に開催。

青山部会長・山田委員・伊藤委員（調整中）

(4) 今年度の進め方について

（平成 27 年度大田区自立支援協議会報告書参照）

①昨年度の振り返り P45～、P72～、P101～

- ・身体、知的、精神の 3 障がいと一緒に検討する。
- ・ 3 年計画で考える。
- ・戻る仕組み、支える仕組み両方の整備が必要。

↓

- ・障がい別の個別支援会議による課題抽出
- ・地域移行体制整備のための議論
- ・病院見学、ゲストスピーカーのヒアリング等を通じた現状把握

②地域移行支援を具体的に進める支援体制・課題について

③グループホーム・在宅での生活が困難な方の地域生活支援の課題検討

④入所施設の見学、他自治体での先進事例・地域資源等の検討

- ・せっかく集まっていたので、全員が発言する機会を作りたい。
- ・それぞれの障がい別に課題の抽出は昨年できた。それを整理し深めていくのはどうか。
- ・具体的な議論ができればよいのではないか。
- ・各委員が知見を広げ、また地域移行支援に関わる全体的な議論を進めるためにも、障がい別の検討もやりたい。
- ・一人ひとりの地域移行・地域生活をどう支えるか、包括的に考えるのはどうか。
- ・具体的な事例があるとよいのではないか。
- ・具体的な事例が無くても、部会の活動を通じたネットワークづくりや専門分野以外の障がいについて学ぶなど、目的は様々あってよいと思う。各委員の底上げができるとういのは。
- ・意見交換の場は必要だと思う。
- ・次回の作業部会で 1 年分の議題案を出す。